



# milter managerによる 柔軟なメールフィルタリング

須藤功平

株式会社クリアコード  
2010/02/03

# 話すこと



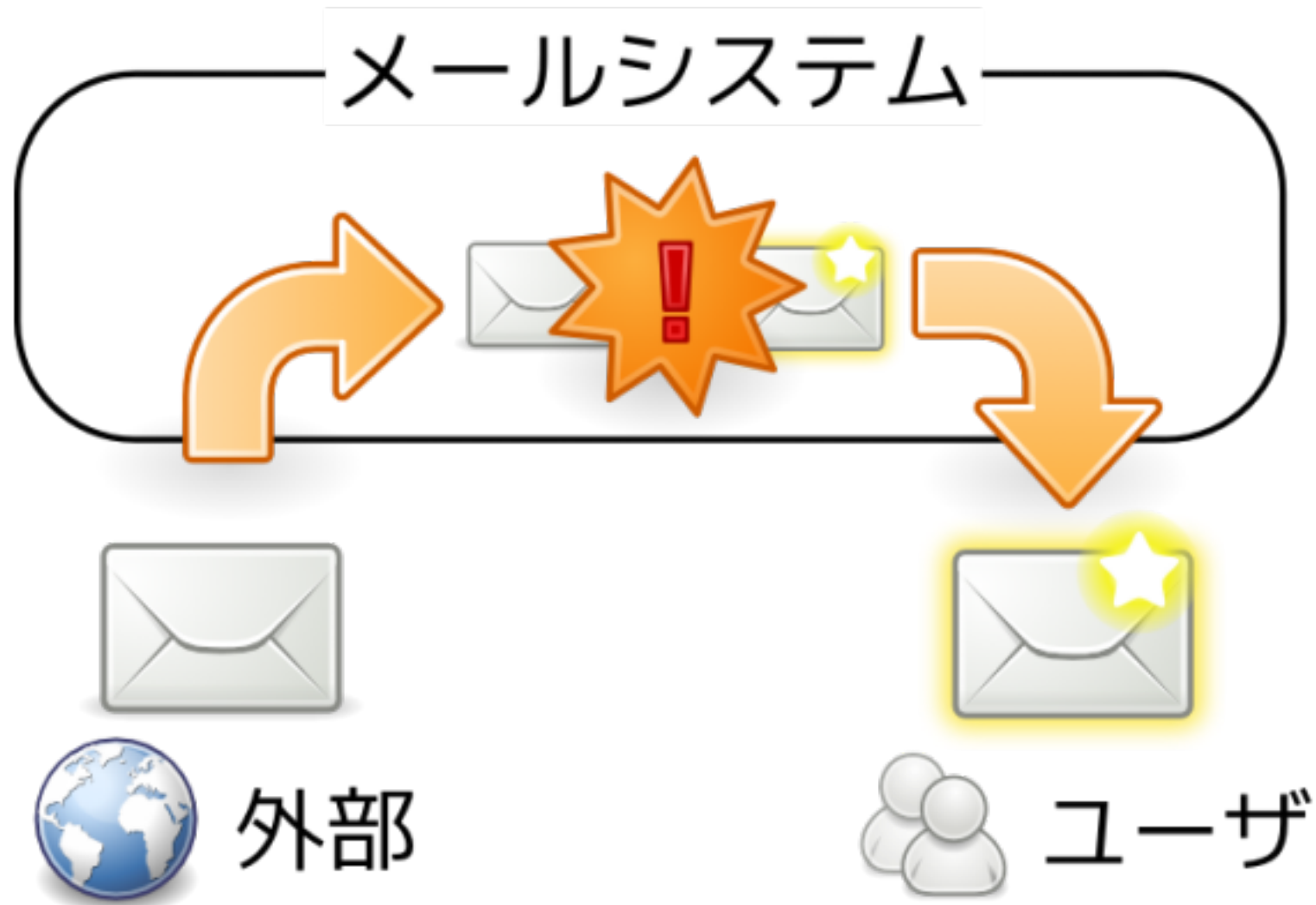
- ✓ メールフィルタのこと
- ✓ milterのこと
- ✓ milterの使い方のこと

# 3行でわかるmilter

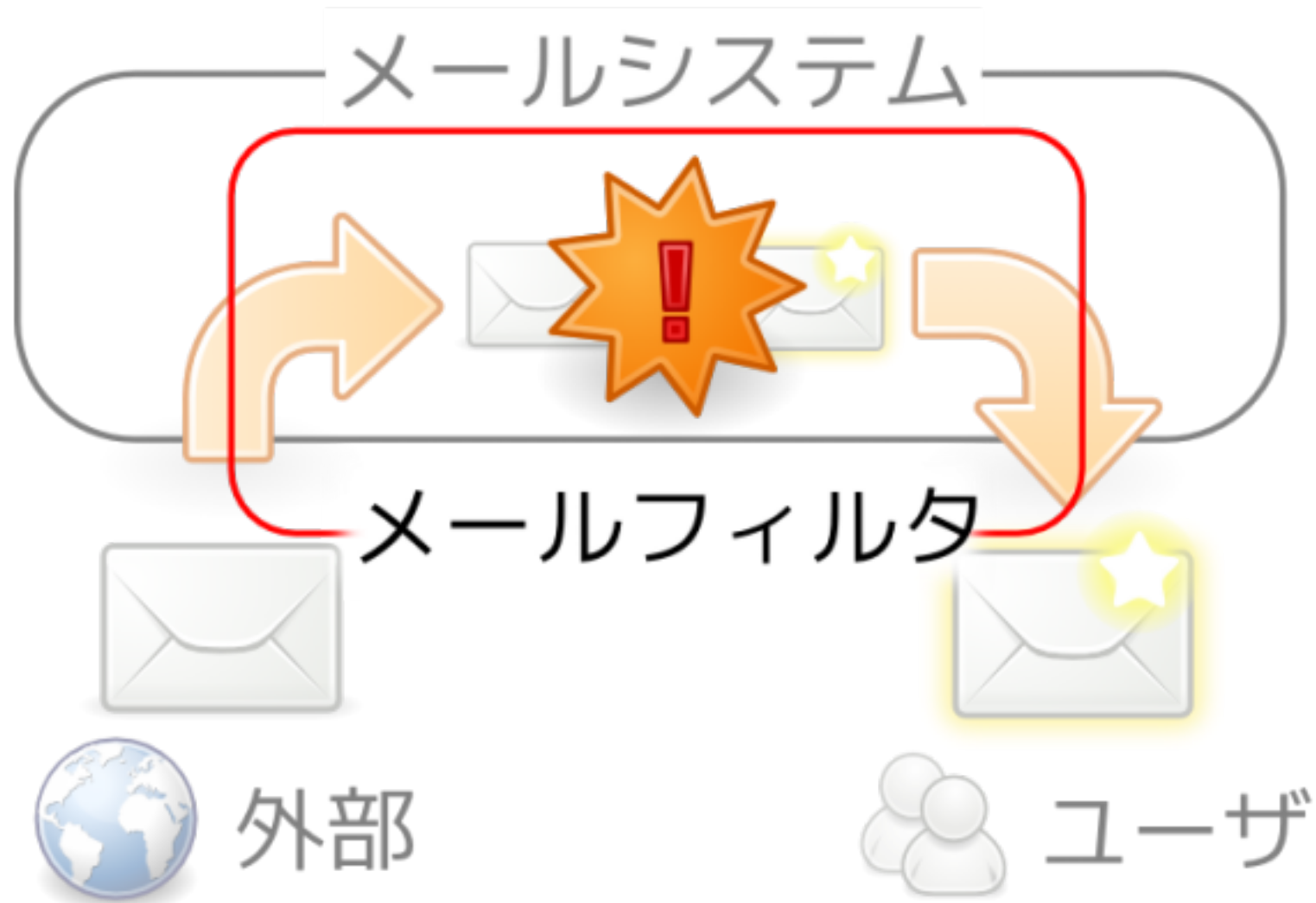


- ✓ メールフィルタ: mail filter
- ✓ 迷惑メール対策に使える
- ✓ Sendmail/Postfixなどで使える

# メールシステム



# メールフィルタ

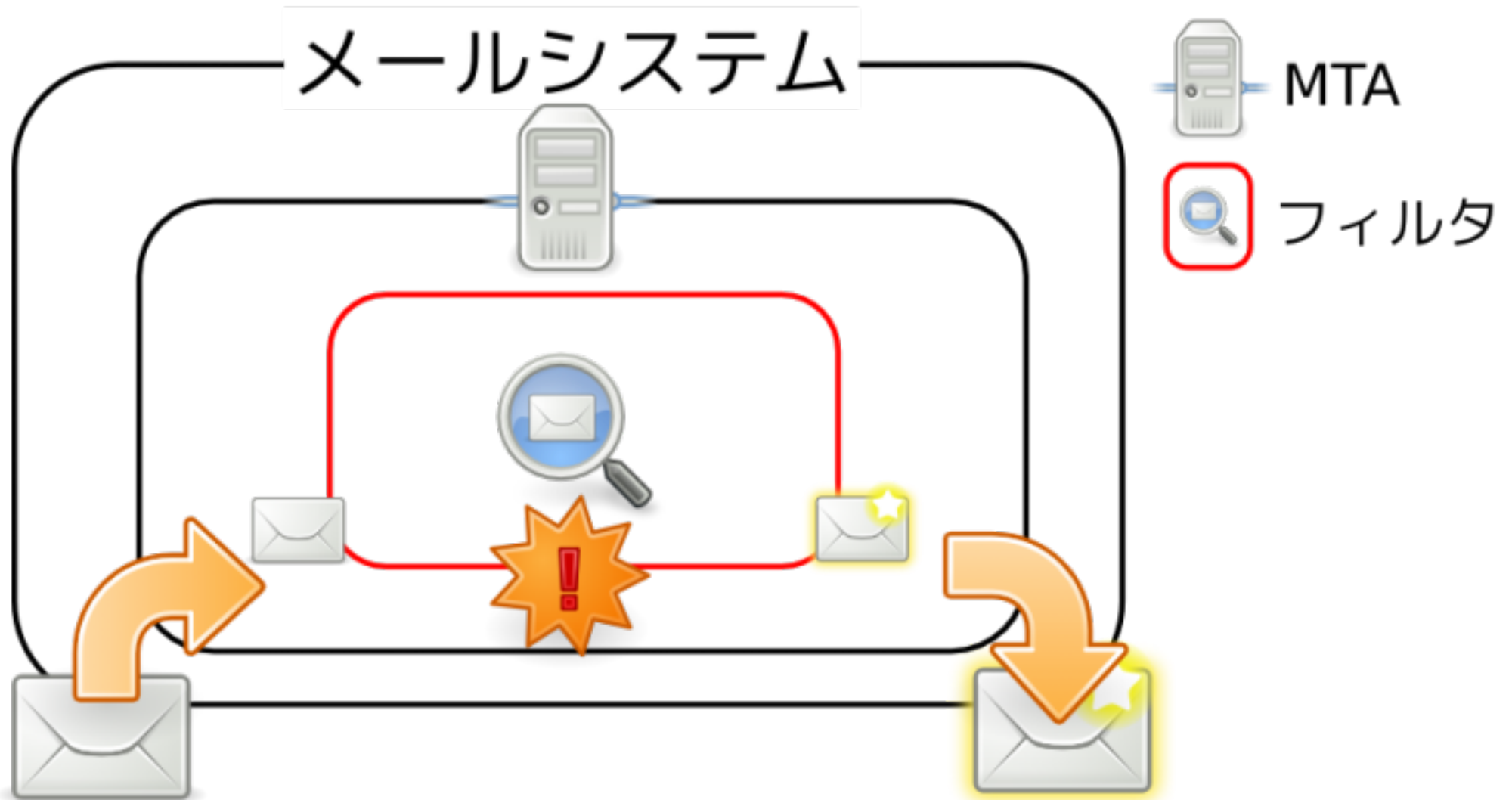


# フィルタの仕組み



- ✓ MTA組み込み
- ✓ MTAにプラグイン
- ✓ フィルタMTAを挿入

# MTA組み込み



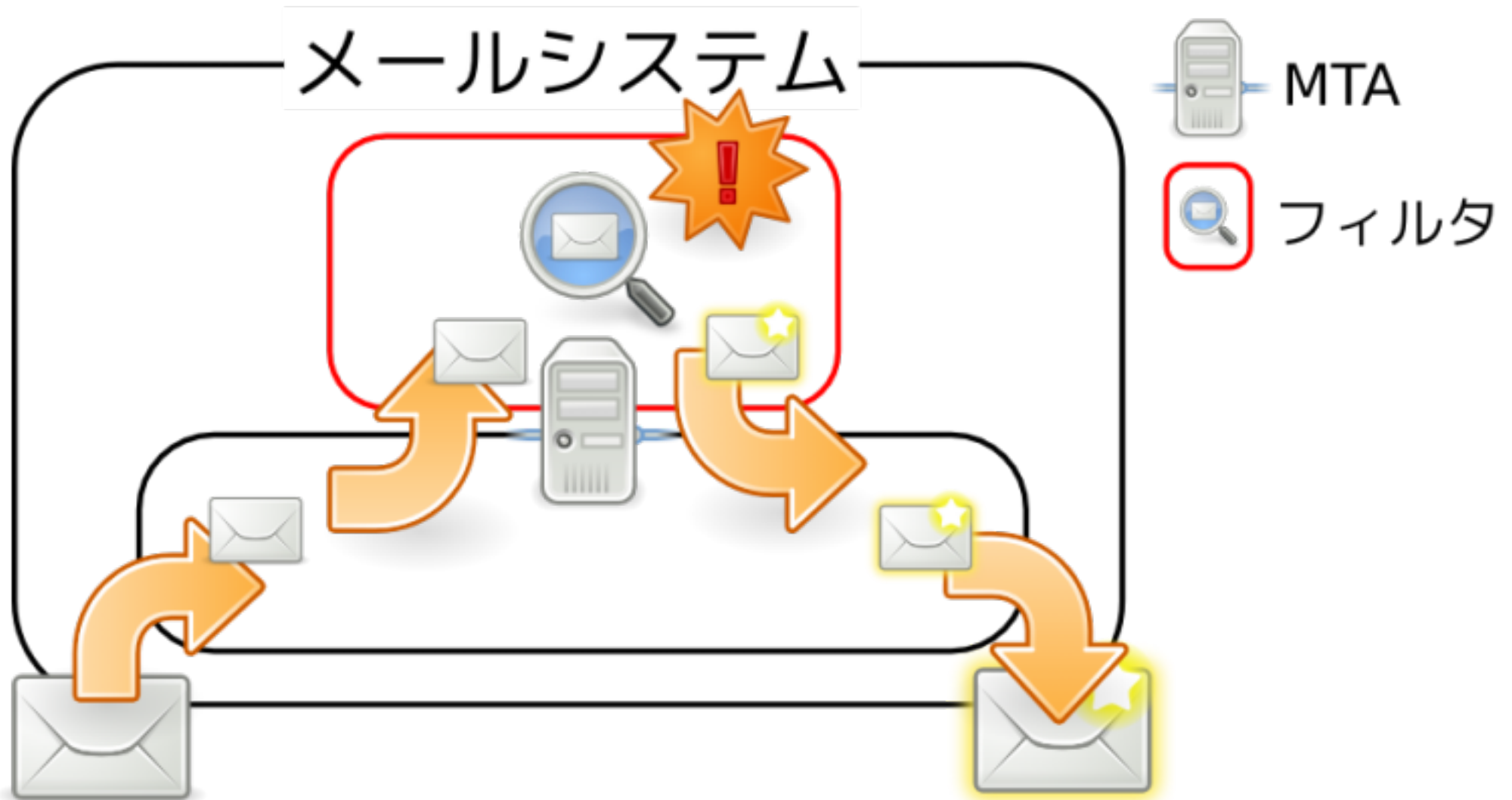
# MTA組み込み: 例



- ✓ Postfix:
  - ✓ access(5)/cidr\_table(5)
  - ✓ reject\_rbl\_client
- ✓ Sendmail: ...
- ✓ qmail: ...



# MTAにプラグイン

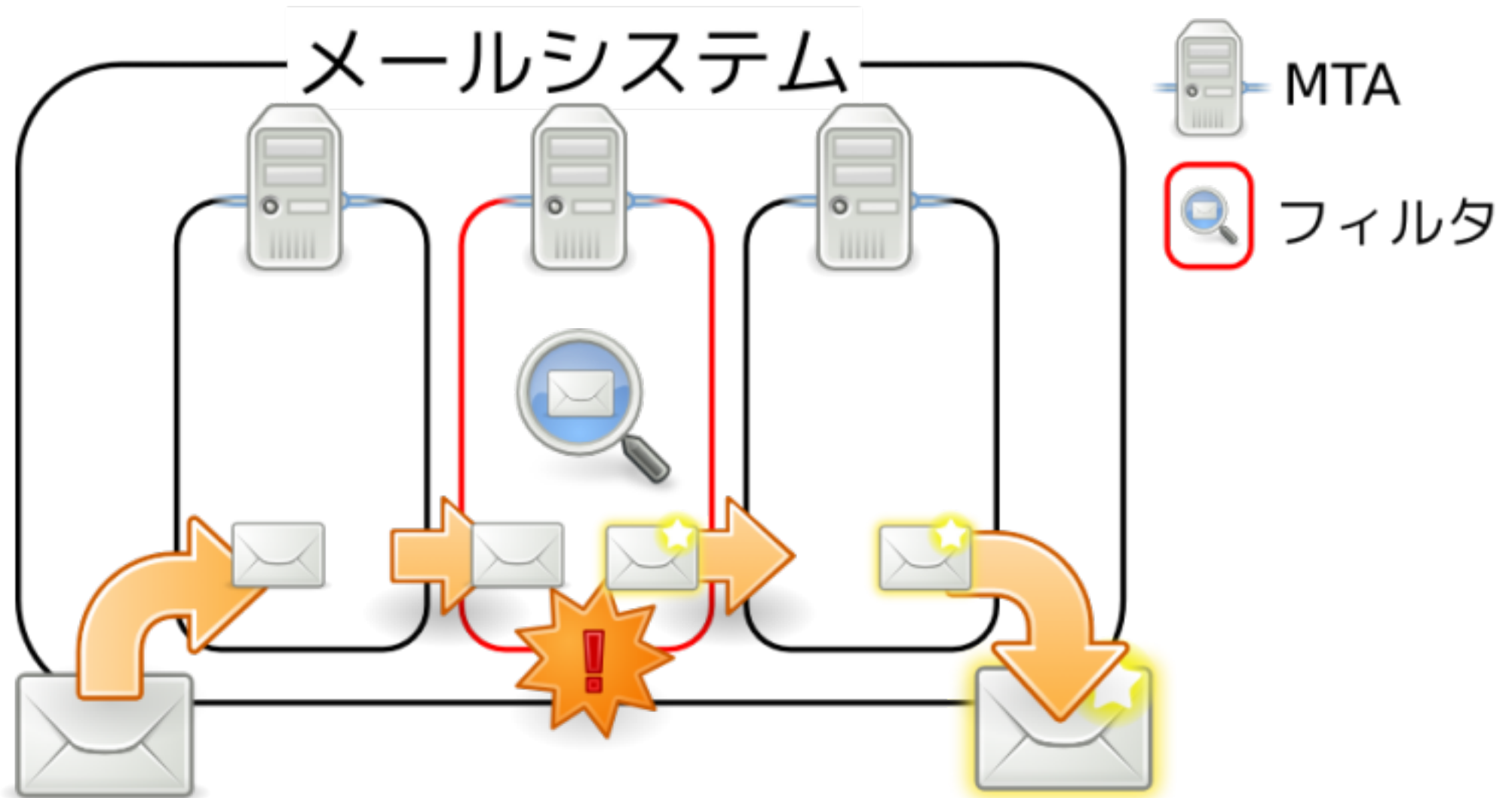


# MTAにプラグイン: 例



- ✓ Postfix: ポリシーサーバ
- ✓ milter
- ✓ ...

# フィルタMTAを挿入



# フィルタMTAを挿入: 例



- ✓ Postfix: コンテントフィルタ
- ✓ amavisd-new
- ✓ Dr.Web
- ✓ ...

# 違いは？

- ✓ 組み込み: お手軽
- ✓ プラグイン: 柔軟
- ✓ フィルタMTA: 汎用的

# 機能

- ✓ 組み込み: お手軽
  - ✓ MTA毎にできることが違う
- ✓ プラグイン: 柔軟
  - ✓ なんでもできる
- ✓ フィルタMTA: 汎用的
  - ✓ なんでもできる (rejectできないこともある)

# 導入

- ✓ 組み込み: お手軽
  - ✓ MTAを設定
- ✓ プラグイン: 柔軟
  - ✓ MTAとプラグインを設定
- ✓ フィルタMTA: 汎用的
  - ✓ MTAとフィルタMTAを設定  
(DNSも変更するかもしれない)

# 機能追加

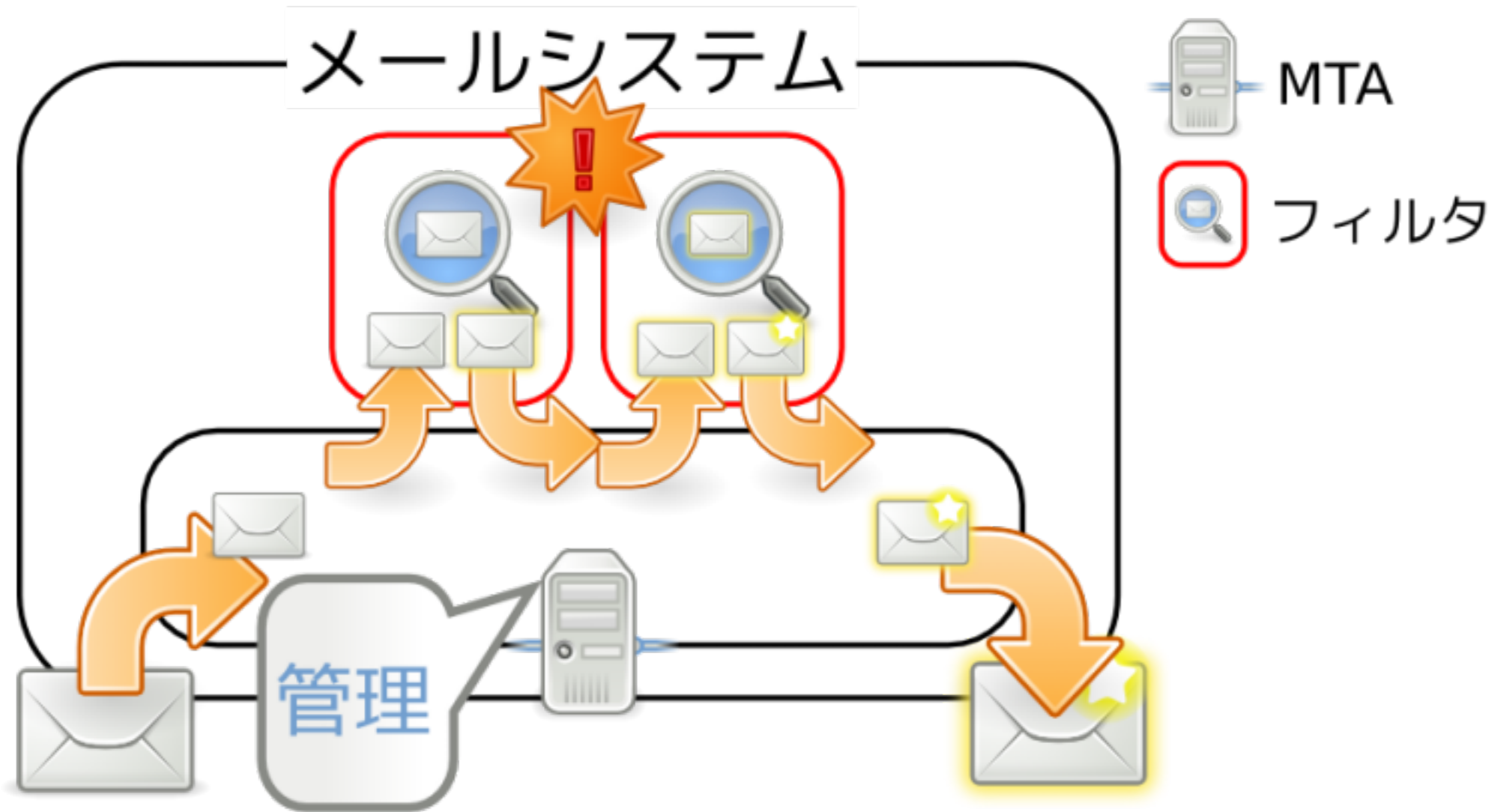
- ✓ 組み込み: お手軽
  - ✓ MTAを再ビルド/バージョンアップ
- ✓ プラグイン: 柔軟
  - ✓ 新しいプラグインの導入
- ✓ フィルタMTA: 汎用的
  - ✓ 新しいフィルタMTAの導入



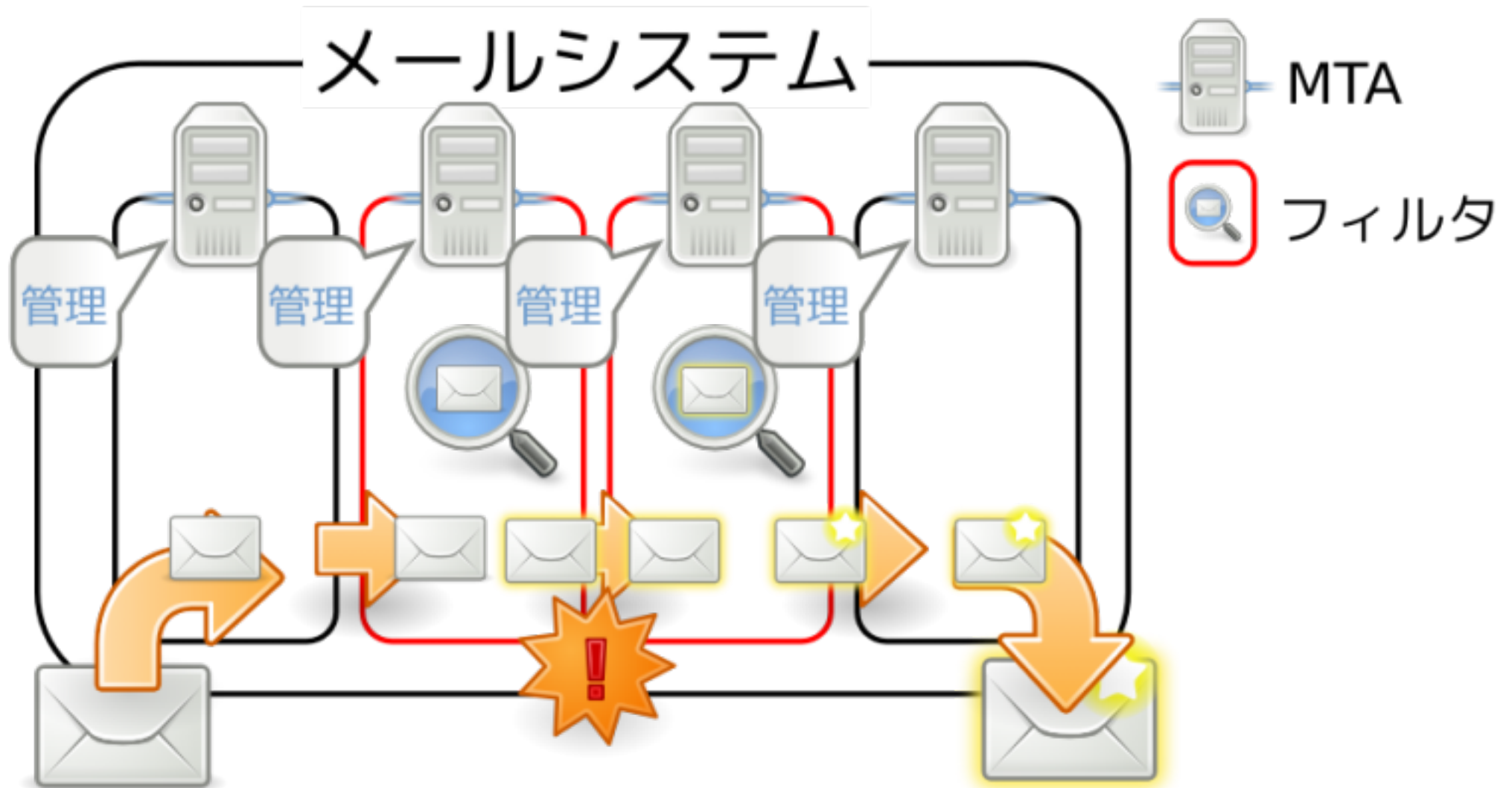
# 管理場所

- ✓ 組み込み: お手軽
  - ✓ MTA
- ✓ プラグイン: 柔軟
  - ✓ MTA
- ✓ フィルタMTA: 汎用的
  - ✓ それぞれのMTA

# 管理場所: プラグイン



# 管理場所: フィルタMTA



# メールフィルタのまとめ



- ✓ 迷惑メール対策に使える仕組み
- ✓ 大きく分けて3タイプ
- ✓ それぞれ特徴がある
- ✓ 環境に合った仕組みを選ぶこと

# 選び方

- ✓ 組み込み: お手軽
  - ✓ 機能が十分ならこれ
- ✓ プラグイン: 柔軟
  - ✓ 複数の機能を組み合わせるならこれ
- ✓ フィルタMTA: 汎用的
  - ✓ 1つのフィルタMTAで済むならこれ

# 迷惑メール対策



- ✓ 今: 1つの手法では対応できない
  - ✓ 複数の手法を組み合わせ
  - ✓ all in oneのものを1つ使う
- ✓ これから: より手法が多様化
  - ✓ 新しい対策が必要

# 望まれる迷惑メール対策



- ✓ 複数の手法を組み合わせられる
- ✓ 新しい手法を追加できる
- ✓ でも管理は容易なままに

# 今日のオススメ



## milter (プラグイン)



# milterのこと



- ✓ メールフィルタのこと
- ✓ milterのこと
- ✓ milterの使い方のこと

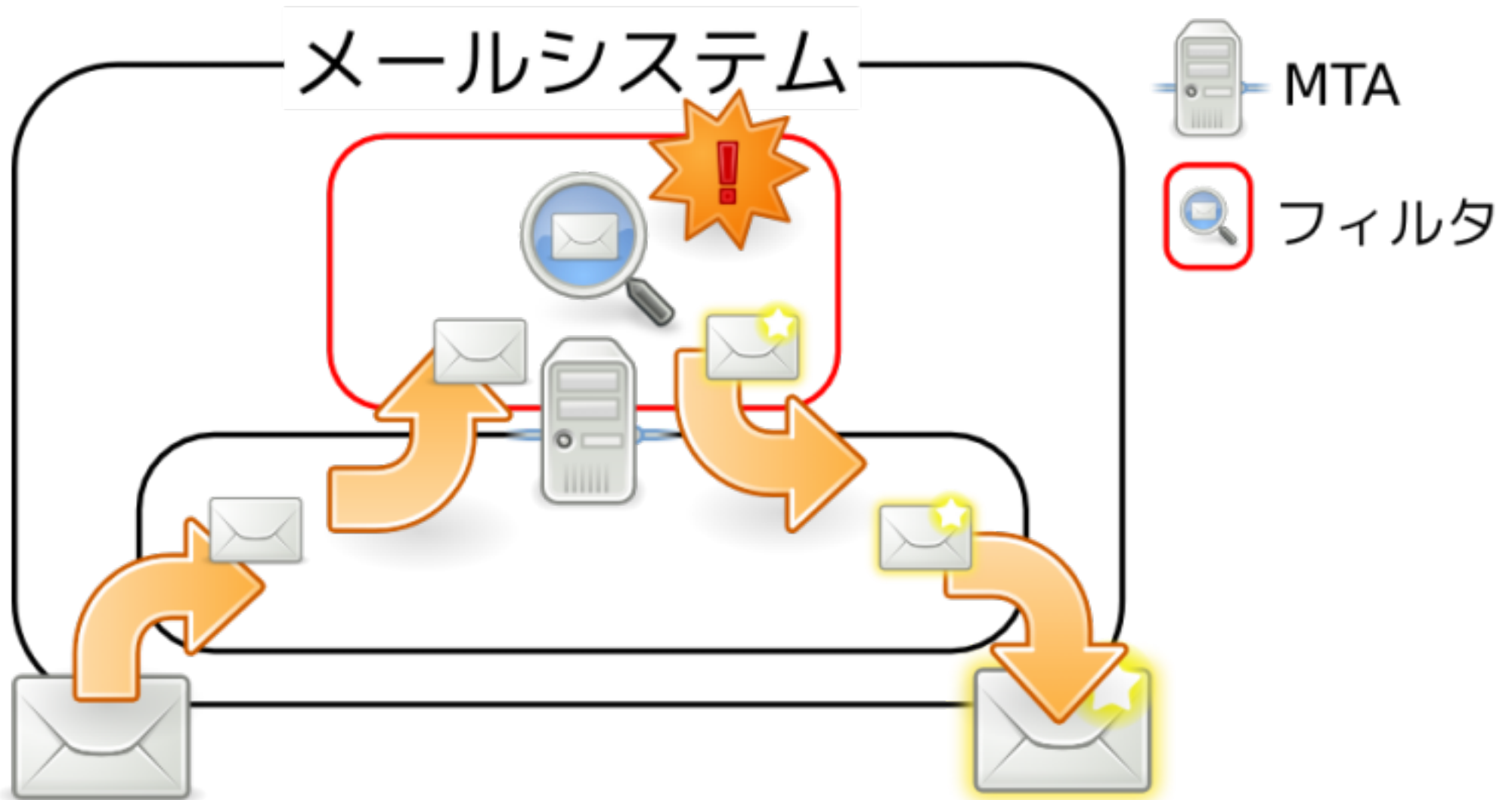
# milter?

1. 仕組み:  
milterシステム
2. プロトコルの名前:  
milterプロトコル
3. ↑に準拠したフィルタ:  
milter

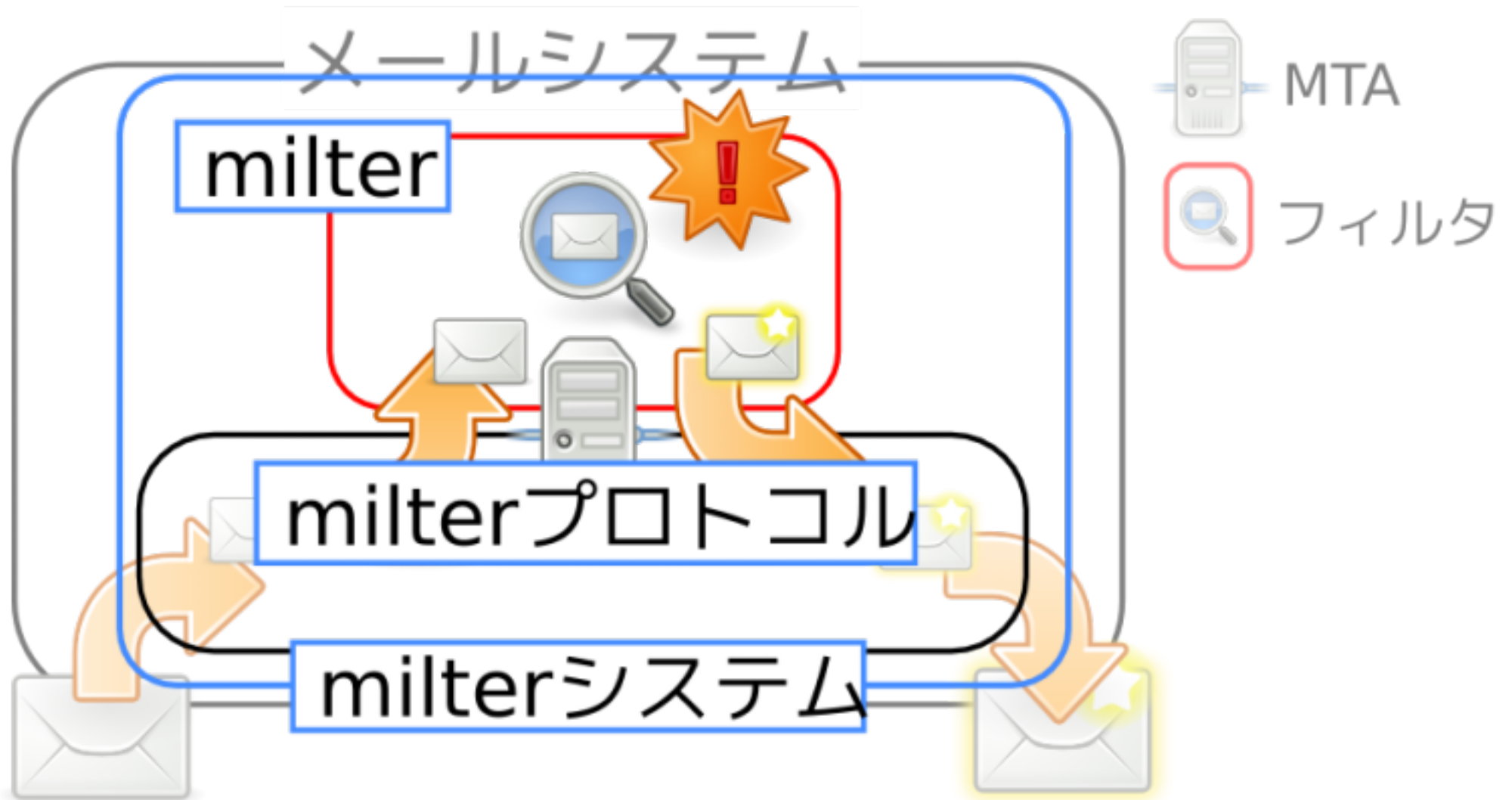
# milterの仕組み

- ✓ MTAにプラグインタイプ
  - ✓ MTAとフィルタは別プロセス
- ✓ MTAとフィルタのやりとり:
  - ✓ 専用プロトコル == **milter**プロトコル
- ✓ フィルタ == **milter**

# プラグインタイプ



# milterシステム

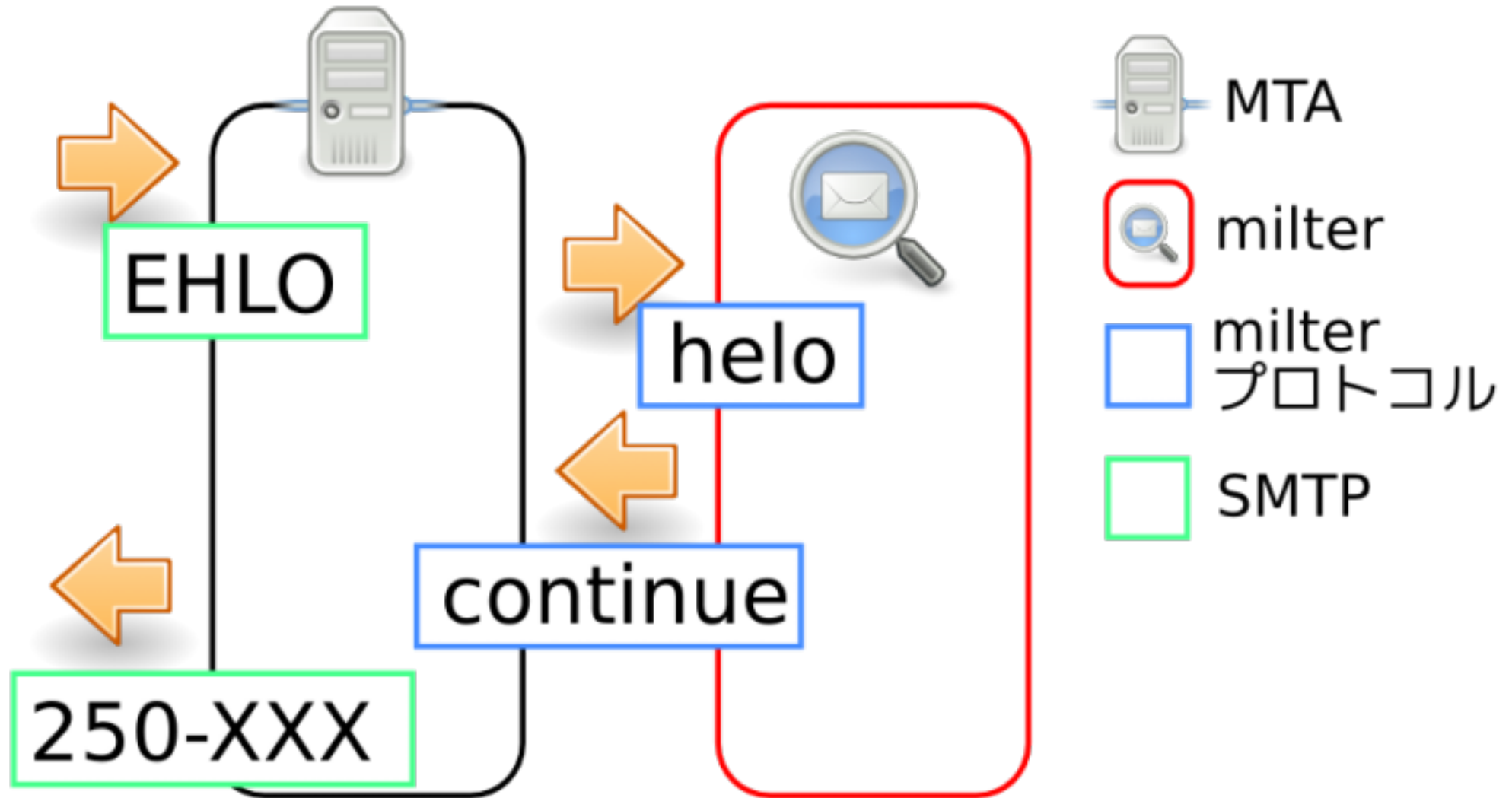


# milterプロトコル



- ✓ バージョン: 2, 3, 4, 6
  - ✓ Postfix 2.6までは2がデフォルト
  - ✓ Postfix 2.6以降は6がデフォルト
- ✓ SMTPセッションと密接
- ✓ UNIXソケット/IPv4/IPv6対応

# SMTPとmilterプロトコル



# milterプロトコル

- ✓ SMTPと平行動作
- ✓ SMTPセッション == milterセッション
- ✓ セッション毎に情報を持つ
  - ✓ 利用例: 差出人が〇〇で宛先が××のとき△△をする
  - ✓ 参考: ポリシーサーバはコマンド毎



# milter

- ✓ 1プロセス
- ✓ 同時に複数セッション
  - ✓ 参考: Postfixは1smtpdで1セッション
- ✓ 多くの手法が実装済み
  - ✓ Greylisting, taRgrey, SPF, DKIM, ...

# 機能の組み合わせ

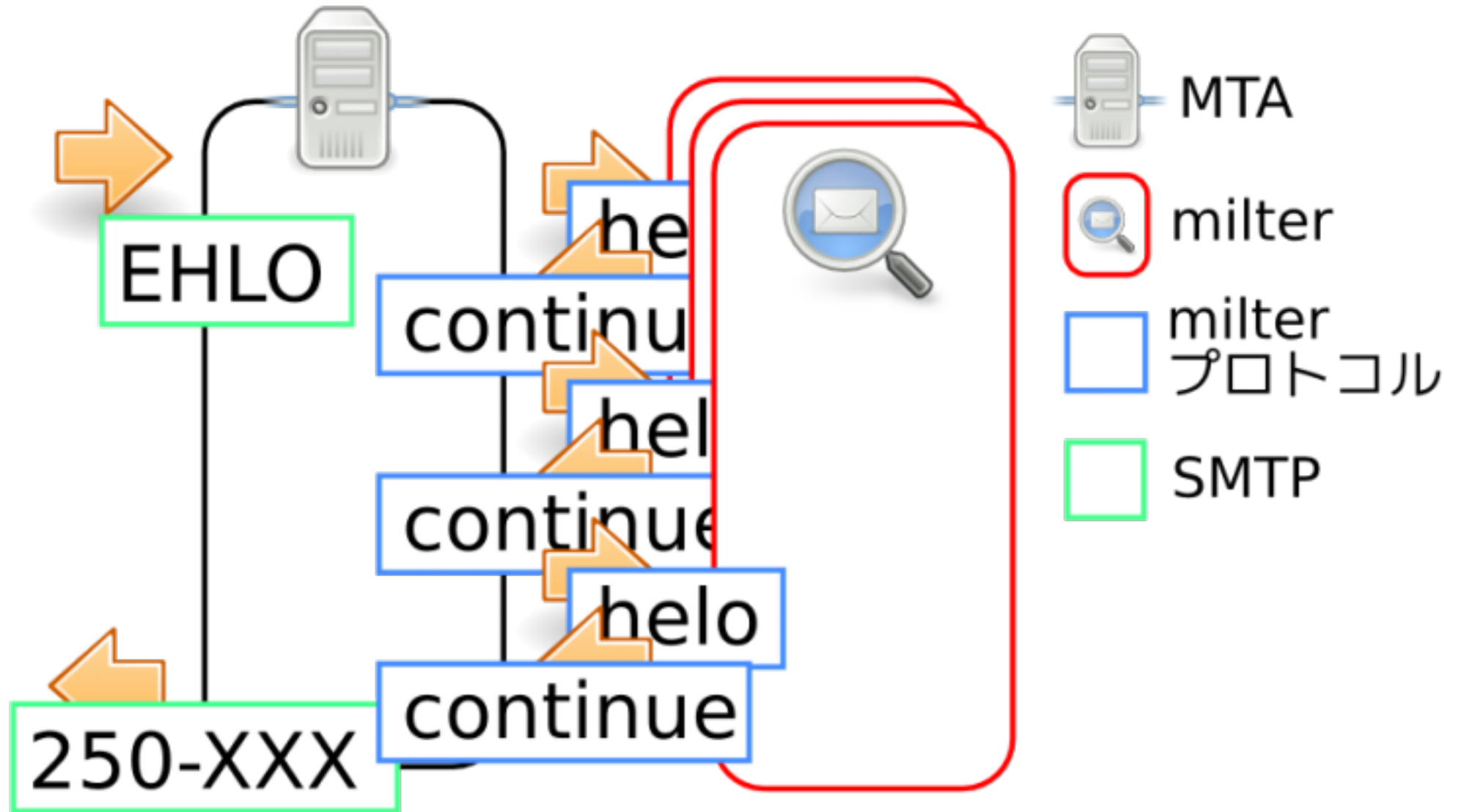


1. militerをインストール
2. MTAにmiliterを登録

# 複数のmilter

- ✓ SMTPと平行動作
- ✓ 1SMTPセッション毎に複数のmilterセッション
- ✓ コマンド毎に直列
  - ✓ 前のmilterの影響を受ける
  - ✓ DKIM使用時は順序に注意

# 複数milter利用時の動作



# milterのまとめ

- ✓ MTAにプラグインタイプ
- ✓ セッション内の情報を利用可能
  - ✓ 柔軟な処理が可能
- ✓ 複数のmilterを同時利用可能
- ✓ 多くの既存のmilterを利用可能

# milterの使い方のこと



- ✓ 自分のこと
- ✓ milterのこと
  - ✓ メールフィルタのこと
- ✓ milterの使い方のこと

# 気になるところ

- ✓ milterが増えると管理が面倒
- ✓ すべてのセッションに適用
  - ✓ ×: ユーザ・ドメイン毎に適用on/off
  - ✓ smtpdを分けて対応可能→  
フィルタMTAタイプ
- ✓ 情報が少ない

# 解決案



milter manager



# milter manager



- ✓ milterをより使いやすくする
  - ✓ MTA側に足りない機能を補う
- ✓ MTA・milterどちらも変更なし
  - ✓ 既存の環境に導入しやすい
- ✓ オープンソースソフトウェア



# 気になるところ: 管理



- ✓ milterが増えると**管理が面倒**
- ✓ すべてのセッションに適用
  - ✓ ×: ユーザ・ドメイン毎に適用on/off
  - ✓ smtpdを分けて対応可能→  
フィルタMTAタイプ
- ✓ 情報が少ない

# milter管理

- ✓ MTA:
  - ✓ milterのソケットを指定
- ✓ Postfix: 設定項目の影響範囲:
  - ✓ milter全体 (milter毎ではない)
- ✓ milter:
  - ✓ 設定はそれぞれで
  - ✓ 死活管理はそれぞれで

# milter管理: milter

- ✓ MTA:
  - ✓ milterのソケットを指定
- ✓ Postfix: 設定項目の影響範囲:
  - ✓ milter全体 (milter毎ではない)
- ✓ milter:
  - ✓ 設定はそれぞれで
  - ✓ 死活管理はそれぞれで

# milter検出

- ✓ milterを自動検出
  - ✓ /etc/以下を走査
  - ✓ milterインストール→自動で反映
  - ✓ milter無効→自動で反映
- ✓ milterの設定を自動検出
  - ✓ 例: tarpit利用→タイムアウト時間延長

# milter管理: Postfix

- ✓ MTA:
  - ✓ milterのソケットを指定
- ✓ Postfix: 設定項目の影響範囲:
  - ✓ milter全体 (milter毎ではない)
- ✓ milter:
  - ✓ 設定はそれぞれで
  - ✓ 死活管理はそれぞれで

# 互換性向上: Postfix



## Sendmailとの互換性向上

- ✓ マクロ（メタデータ）の違い
- ✓ v2とv6の混在  
パッチは作成済み  
動作確認・修正後Postfix本体にフィードバック予定
- ✓ milter毎の設定
- ✓ ソケット指定の書式



# milter管理: 死活管理

- ✓ MTA:
  - ✓ milterのソケットを指定
- ✓ Postfix: 設定項目の影響範囲:
  - ✓ milter全体 (milter毎ではない)
- ✓ milter:
  - ✓ 設定はそれぞれで
  - ✓ 死活管理はそれぞれで

# milter自動起動

- ✓ 接続失敗→milter起動
  - ✓ プロセス起動用のサブプロセス  
(root権限)
- ✓ milterの起動方法
  - ✓ 自動検出: 通常は/etc/init.d/XXX start
- ✓ milterの実行権限
  - ✓ 指定可能

# milter管理のまとめ



milter manager導入→  
milter管理が容易に

- ✓ milter関連の設定を自動検出
- ✓ MTAの違いを吸収
- ✓ milterの死活管理

# 気になるところ: 柔軟性



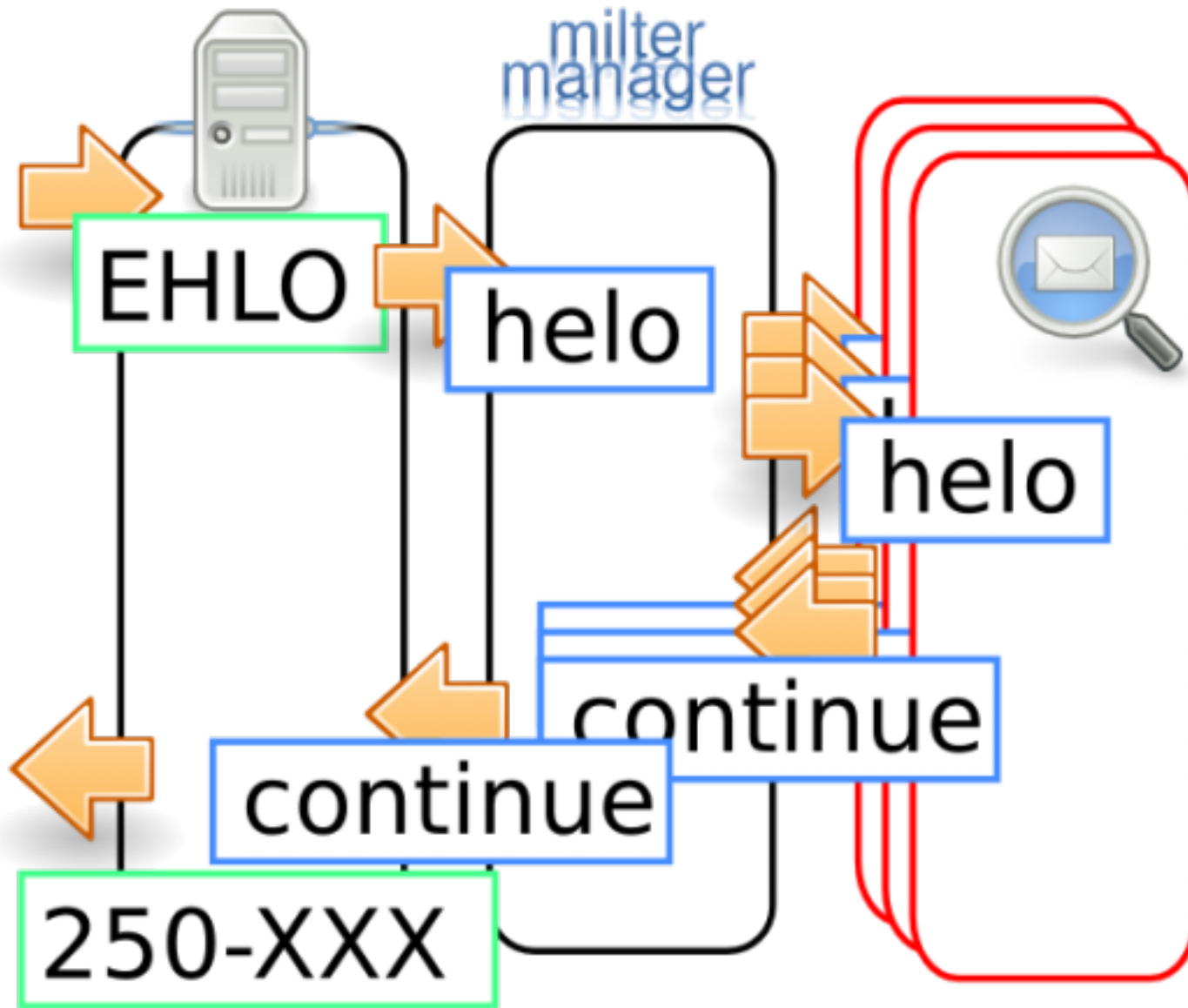
- ✓ milterが増えると管理が面倒
- ✓ すべてのセッションに適用
  - ✓ ×: ユーザ・ドメイン毎に適用on/off
  - ✓ smtpdを分けて対応可能→  
フィルタMTAタイプ
- ✓ 情報が少ない

# 柔軟性: ユーザ毎の設定



- ✓ ユーザ毎に使用milter変更:
  - ✓ milter毎に適用ユーザを指定
  - ✓ milter毎に設定方法が異なる
- ✓ ↑をmilter managerレベルで実現
  - ✓ ポリシーを一括管理
  - ✓ メンテナンスが容易に

# militer manager: 構成



# 柔軟性: 細かい適用指定

- ✓ ユーザ毎の設定方法
  - ✓ LDAP, RDB, Postfixの設定ファイル, ...
  - ✓ スクリプト言語処理系を内臓→  
既存の大量のライブラリを使用可能
- ✓ 複数の情報を組み合わせて利用可
  - ✓ 接続元はローカル?
  - ✓ SMTP AUTH済み?

# 柔軟性のまとめ

- ✓ milterのOn/offを一括管理
- ✓ 外部との連携機能が強力:
  - ✓ 例: LDAP, RDB, access(5), ...
- ✓ 条件判断に必要な情報:
  - ✓ セッション情報を複合的に利用可



# もっとmilter manager

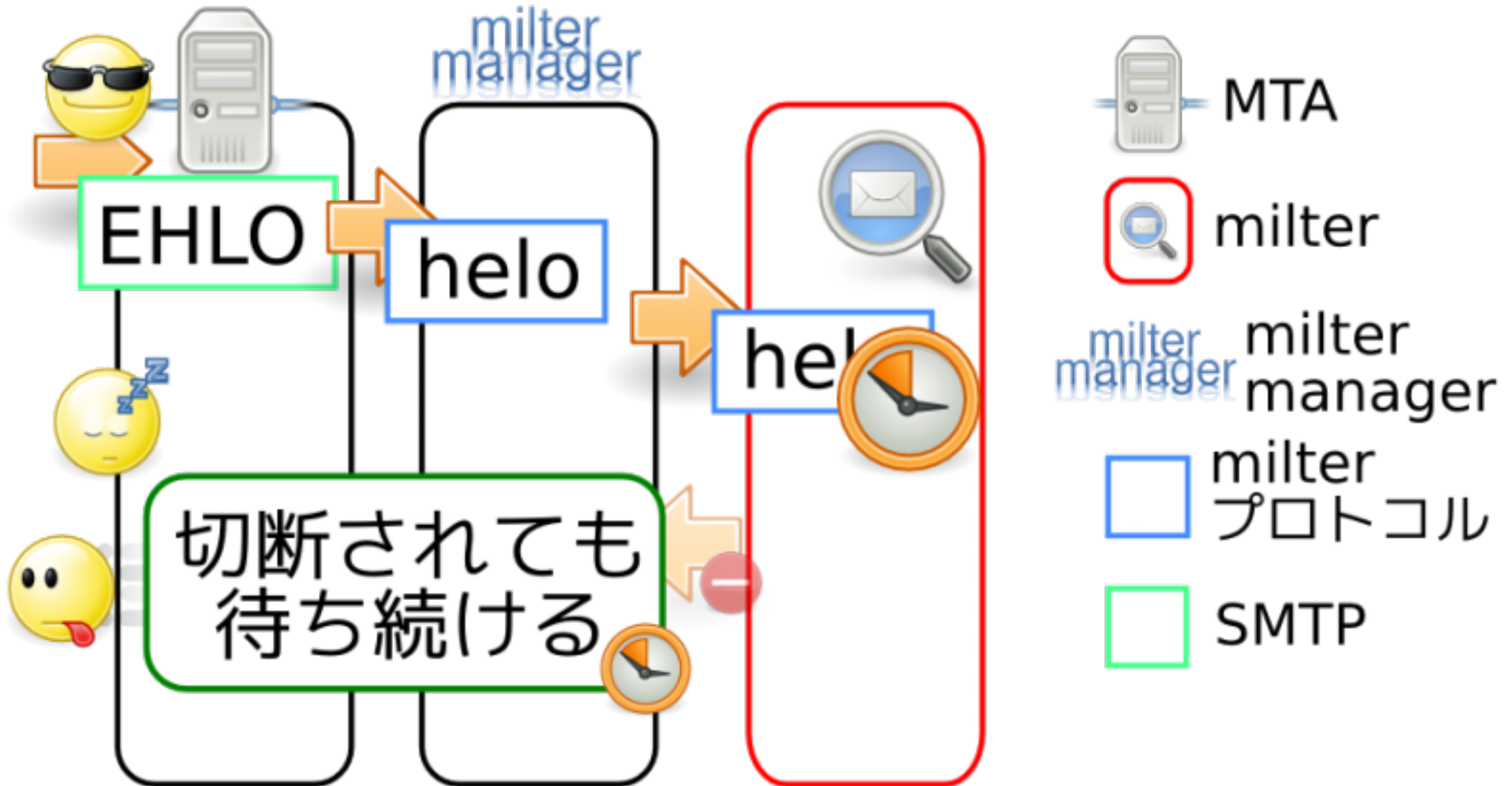


- ✓ tarpit問題の解決
- ✓ ...

# tarpit問題

- ✓ tarpit→smtpdプロセス増加  
1セッション = 1smtpdプロセス
- ✓ smtpdプロセス増加→  
リソース使用量増加
- ✓ 解決法:
  - ✓ クライアントからの切断を検出

# tarpit問題: ケース例

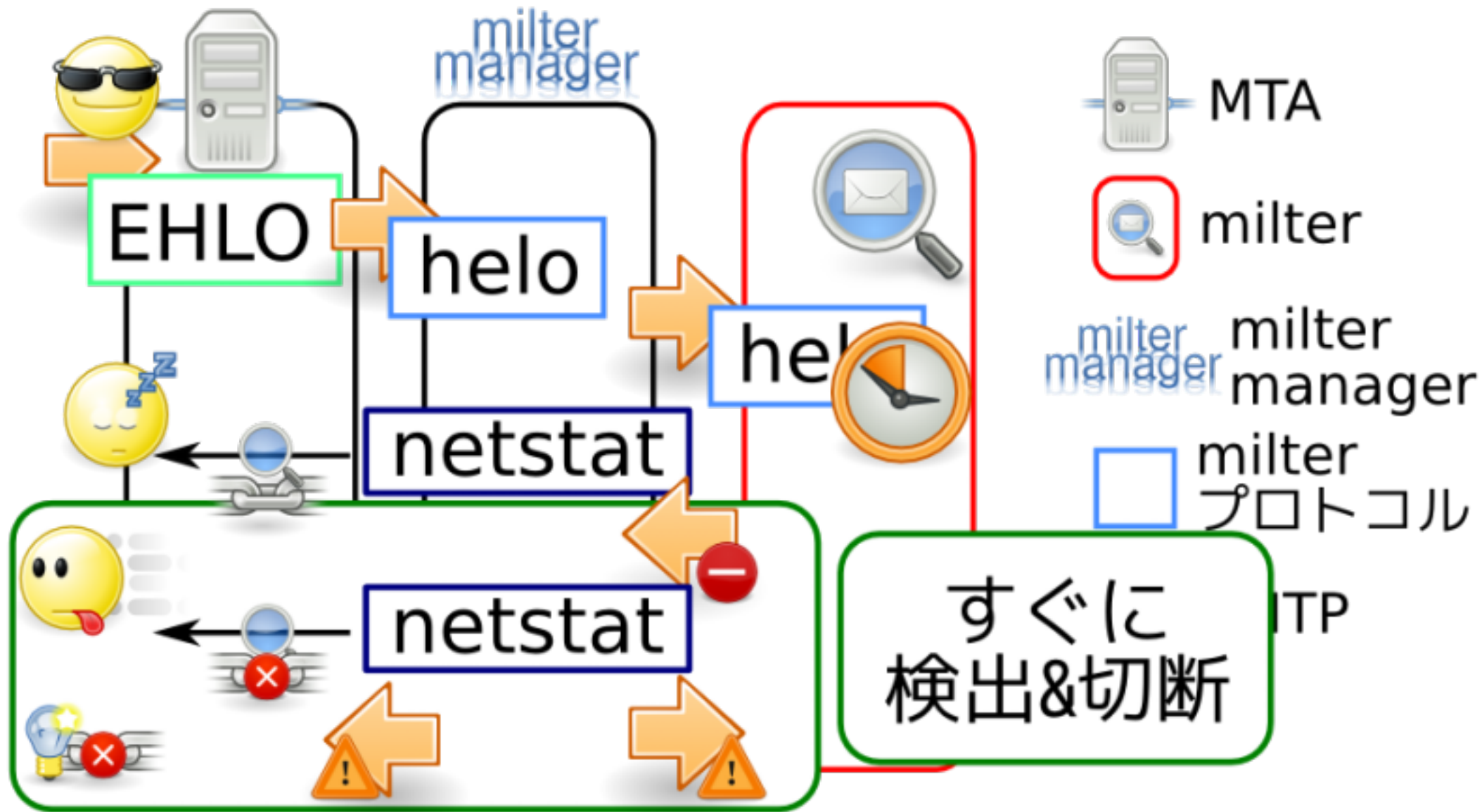


# 解決法1: MTA改造



✓ Postfix: さとうさん/パッチ

# 解決法2: milter manager



# まとめ: メールフィルタ



- ✓ 組み込み: お手軽
- ✓ プラグイン: 柔軟
- ✓ フィルタMTA: 汎用的

# まとめ: milter



- ✓ MTAにプラグインタイプ
- ✓ 同時利用が楽
- ✓ 既に多くの実装あり

# まとめ: milter manager

- ✓ 既存の技術をより活かす
  - ✓ MTAのmilterサポートを強化
  - ✓ milterを自動検出
  - ✓ ユーザ毎にmilterをon/off
  - ✓ 外部アカウントシステムとの連携
- ✓ tarpit問題の解決



# 柔軟な迷惑メール対策



milter manager

<http://milter-manager.sf.net/>

須藤功平 (クリアコード) <http://www.clear-code.com/>